

教育委員会定例会次第

日時：令和4年6月27日（月）午前10時30分

会場：富士川町教育文化会館 3階会議室

1 開 会

2 前回議事録の承認

3 議事録署名委員の指名

4 教育長の報告

5 議 題

議案第13号 富士川町就学援助費対象者の追加認定について

6 協議事項

7 報告事項

(1) 令和4年6月定例町議会一般質問について

(2) 令和4年6月定例町議会への報告について

(一般社団法人ふじかわの経営状況に関する書類)

(3) 小中学校の新型コロナウイルス感染防止対策について

(4) 中学校統合に関するアンケート（第2回）の結果（速報）について

8 その他

(1) 令和5年成人式の名称について

9 今後の日程について

(1) 中学校統合に関する対話集会について（再掲）

6月30日（木）19：00～ 増穂小学校体育館

(2) 令和4年度学校訪問について（再掲）

7月 5日（火）10：30～ 増穂南小、13：20～ 増穂中

7月 7日（木）13：40～ 増穂小

7月11日（月）10：20～ 鯉沢小、13：20～ 鯉沢中

(3) 総合教育会議について

7月13日（水）10：00～ 教育文化会館3階

10 閉 会

1、中学校統合に関する対話集会について

中学校統合に関する対話集会は、6月21日に増穂中体育館、23日鯉沢中体育館、そしてこの後、開催される30日の増穂小体育館でも、中学校統合に関する子どもや保護者、教職員、町民の代表から得たアンケート結果について説明していきます。

2日間で、小中5学校の保護者、教職員、町民合わせて156人が参加し、アンケートに対する質問や意見、新中学校開設へ多くの意見が出されました。これらの意見は、項目ごとに整理し、広報していく予定です。

2、第2回町議会定例会の開催について

第2回町議会定例会は、6月10日から17日までの8日間の会期で開催されました。案件については、報告案件5件、専決処分承認案件8件、条例改正案件3件、補正予算案件3件、指定案件1件、契約締結案件1件、合わせて27件の議案等を提出いたしました。また、最終日(17日)に追加案件として、同意案件27件(教育委員の任命2件、人権擁護委員2件、農業委員14件、鹿島財産区管理委員7件、カラマツオ外三十山恩賜林保護財産区管理会委員の選任(2)件)発意案3件(中学校整備等検討特別委1件、議会改革特別委1件、官製談合防止に係る調査特別委1件)継続調査申出書3件が提出され、すべて原案のとおり可決いたしました。

なお、一般質問については、9名が登壇しましたが、教育関係は、「中学校の統廃合」、「文化財の保護と継承支援」で2名より質問がありました。

3、第1回管理主事訪問

5月27日(金)午前9時より、教育長室において県教委 主幹・管理主事 越水久也先生と峡南教育事務所長 村松章史先生をお迎えして、町内各校の状況について情報交換を行った。事前に町内各小中が校の校長とのヒアリングを行い、成果や課題点、要望事項などをまとめ、説明するとともに、各項目について見解を求めた。

各項目を以下に記す

1. 学校規模適正化に関する変遷

2. 教育の充実に向けた要望事項

- (1) 定数改善 ①小3への25人学級進行 ②特別支援学級定数の改善
③各種特別加配 ④課題を抱える児童・家庭への対応

(2) 各学校の児童生徒の様子

(3) 教職員の状況

(4) 人事異動に関する課題等

来年度の人事案件については、次回からの管理主事ヒアリングで交渉していきます。

4、各種表彰・大会結果について

○中学校の大会結果 別紙のとおり

各種表彰関係報告

増穂小学校

月日	大会名	成績	学年	氏名
5月29日	第40回全国ホープス卓球大会県予選 女子の部	第4位	2-1	望月玲奈
5月29日	第40回全国ホープス卓球大会県予選 女子の部	第4位	3-1	望月玲那
5月29日	第40回全国ホープス卓球大会県予選 女子の部	第4位	3-3	雨宮妃真里

各種表彰関係報告

増穂南小学校

月日	大会名	成績	学年	氏名
R4,6,5	令和3年度全日本学校関係緑化コンクール 学校環境緑化の部	入選		増穂南小学校

*学校林活動, コキアの植栽, アジサイの観察, ゆずもぎ体験など,
保護者や地域とともに行う活動が評価されました。

各種表彰関係報告

鰐沢小学校

月日	大会名	成績	学年	氏名
6月18日	第51回交通安全子供自転車山梨県大会	団体 第3位	6年 6年 6年 6年	功刀 慎之助 松嶋 心暖 志村 京亮 深澤 一希

各種表彰関係報告

増穂中学校

月日	大会名	部活名	種目	成績	氏名	学年
6月9日～ 6月11日	峡南地区中学校 総合体育大会	ソフトテニス	男子団体	第1位	増穂中学校	
			男子個人	第1位	井上道成・津金飛吹	2・1年
				第2位	井上颯・大森泰地	1・3年
				第3位	田中颯人・田中脩斗	3・2年
				第3位	望月天楽・横内洸太	3年
			女子団体	第1位	増穂中学校	
			女子個人	第1位	内池憧・平井楓香	2年
				第2位	深沢来実・遠藤結衣	1・2年
				第3位	前橋凜佳・深澤愛花	2年
		卓球	男子個人	第1位	小河内貴司	3年
			女子団体	第1位	増穂中学校	
			女子個人	第1位	三枝愛結	3年
				第3位	内山優花	3年
		弓道	男子団体	第1位	増穂中学校A1 (上田悠介・西澤遥人)	3年
			男子個人	第1位	上田悠介	3年
				第2位	西澤遥人	3年
				第3位	望月郁弥	3年
			女子団体	第1位	増穂中学校B3 (山形綾音・日野原心美・村田真唯)	3年
			女子個人	第1位	山形綾音	3年
				第2位	山形早愛	2年
				第3位	清水心遥	3年
		剣道	男子団体	第2位	増穂中学校	
			女子個人	第1位	齊藤帆香	3年
				第2位	岡 千織	3年
		バドミントン	3年男子シングルス	第3位	名取誠彦	3年
			3年男子ダブルス	第3位	名取誠彦・後藤輝	3年
			2年男子シングルス	第2位	杉田遼哉	2年
				第3位	井上肇人	2年
			2年女子シングルス	第3位	上田愛花	1年
		バレーボール	女子の部	第3位	増穂中学校	
		バスケットボール	男子の部	第2位	増穂中学校	
			女子の部	第1位	増穂中学校	

各種表彰関係報告

鯉沢中学校

月日	大会名	部活名	種目	成績	氏名	学年
5月28日	山梨県中学校 バドミントン選手権大会	バドミントン	男子 シングルス	2位	杉山 煌河	2年
			男子ダブルス	2位	奥脇 愛斗 秋山真那斗	3年 3年
			女子 シングルス	ベスト8	千野 未琴	3年
			女子ダブルス	3位	田上 夕莉 藤井 杏吏	1年 1年
6月9日	峡南地区総合体育大会	バドミントン	男子団体戦	優勝	鯉沢中学校	
			女子団体戦	優勝	鯉沢中学校	
			3年男子 シングルス	優勝	秋山真那斗	3年
				2位	奥脇 愛斗	3年
				3位	杉山 煌河	2年
			3年男子 ダブルス	2位	奥脇 愛斗 秋山真那斗	3年 3年
				3位	島田 康佑 杉山 煌河	3年 2年
			2年男子 シングルス	優勝	大森 玲空	2年
				3位	佐野 哉太	2年
				ベスト8	森田 陽呂	2年
			2年女子 シングルス	優勝	長沼 夢紗	2年
				2位	赤池 聖来	2年
		男子ソフトテニス	団体戦	3位	鯉沢中学校	
			個人戦	ベスト8	石川 達真 保坂 快	3年 2年

個人の表彰(4月～5月) 長澤 愛羅(3年)

4月5日	JJGAスプリングジュニアゴルフチャンピオンシップ埼玉予選	優勝
4月6日	JJGAスプリングジュニアゴルフチャンピオンシップ東京予選	優勝
4月16日	PGA世界ジュニアゴルフ選手権日本代表選抜大会東日本	3位
5月7日	JJGAスプリングジュニアゴルフチャンピオンシップ東日本決勝	優勝
5月14日	大東建託レディースジュニアトーナメント 東日本大会	4位
5月17日	山梨県オープンゴルフ選手権 アマ予選会	3位

月 日	時 間	場 所	内 容
5月24日	15:00	はくばく文化ホール	一社ふじかわ第2回理事会
25日	17:30	町民会館	町民会議総会(書面)
"	19:30	教育文化会館	スポーツ協会役員会
26日	19:30	増穂南小学校	増穂南小学校運営協議会
27日	9:00	教育文化会館	管理主事地教委訪問
6月1日	9:30	教育文化会館	校長会
"	19:30	教育文化会館	社会教育委員会議
2日	10:00	鰺沢児童センター	就学相談員委嘱式・会議
6日	14:30	県庁	県放課後子ども総合プラン推進委員会
9日		峡南地区中学校各校	峡南地区中学校総合体育大会
10日	10:00	議場	本会議 (議会開会)
13日	9:00	議場	本会議(一般質問)
14日	10:00	議場	本会議(質疑)・委員会
15日	9:00	議場	委員会
16日	13:30	町民会館	老壮大学開校式
"	19:30	はくばく文化ホール	第1回ますほ文化ホール運営委員会
17日	10:00	議場	本会議 (討論・採決・閉会)
20日	19:30	教育文化会館	富士川町子ども読書活動推進計画策定委員会
21日	19:00	増穂中体育館	対話集会(中学校統合について)
22日	15:30	管内学校	小中学校引渡訓練
23日	19:00	鰺沢中体育館	対話集会(中学校統合について)
27日	10:30	教育文化会館	定例教育委員会

議案第 1 3 号

令和 4 年度富士川町就学援助費対象者の追加認定について

令和4年6月27日

学校名	既申請者数	既認定者数	今回申請者数	今回認定者数 (内新規認定者)	合計認定者数
増穂小学校			20	16 (5)	16
増穂南小学校			5	5 (1)	5
増穂中学校	1	1	21	19 (4)	20
鰐沢小学校			12	9 (2)	9
鰐沢中学校			5	4 (1)	4
区域外			0	0	0
計	1	1	63	53 (13)	54

報告事項

令和4年6月定例町議会 一般質問について 【教育総務課】

○通告3番 8番 小林 有紀子 議員

・地方創生臨時交付金の活用について

(1) 政府の総合緊急対策で新たに拡充された「コロナ禍における原油価格・物価高騰対応分」の活用として、学校給食費等の保護者の負担軽減について伺う。

答 弁

学校給食費の負担軽減については、現在第2子半額、第3子以降の全額免除する事業を行っております。

コロナ禍における原油価格・物価高騰の折ではありますが、栄養士が児童生徒に必要なとされている栄養素の確保を第一に考え、食材価格が高い場合は、代替品等を工夫しながら献立を作成し、費用面で保護者の負担増とならないよう、自助努力によりやりくりしております。

こうした中、更に食材が高騰した場合、物価高騰対応分に対して、地方創生臨時交付金が他の施策との調整により、財源が確保できれば、給食材料費増額分として活用することとし、保護者負担が現状より増額とならないよう、努めて参りたいと考えております。

○通告7番 9番 齊藤 欽也 議員

・中学校の統廃合について

(1) 統廃合の問題と移転新設の話は別と考えるが町の考えを伺う。

答 弁

現在、町教育委員会では、学校の統廃合については、令和2年1月に策定した、第2次富士川町学校規模 適正化基本方針に基づき実施しております。

一方、学校施設の改築や大規模改修については、別に、令和元年度に策定した、富士川町学校施設 長寿命化計画に基づき実施しております。

統廃合と移転新設については、それぞれの方針や計画に基づき実施しておりますが、今後の両中学校のあり方については、現在実施しておりますアンケートや対話集会での意見をふまえ、今後の方針について検討して参りたいと考えております。

(再質問) 統廃合のメリットデメリットについての考えを伺う。

答 弁

統廃合に伴うメリットやデメリットについては、それぞれ多くの意見を伺っておりますが、個々の生活環境や立場等により、同一事項でも多様な捉え方がされ、出された意見はまさに多岐にわたっております。

しかし、富士川町の将来を担う本町の子どもたちにとって、どのような教育環境が望ましいのかを第一に考えると、第2次富士川町学校規模 適正化基本方針に示されている様に、中学校においては、多様な人間関係を築きながら切磋琢磨し、協調性や社会性を育む機会が確保できる教育環境の整備を基本に進めて参りたいと考えております。

(再質問) 統合となったときの移転新設について考えると、現実的には、「増穂中学校をそのまま使う」、「現在地での建替え」、「完全な移転」の考え方があると思うが、考えを伺う。

答 弁

教育委員会では、令和4年3月から5月にかけて、中学校統合に関するアンケートを実施してきました。6月下旬には町長を交えての対話集会を実施する予定です。

この対話集会で得られた共通理解と意見を基に、統合の方針をいくつか検討し、再度アンケート調査を行った上で、10月を目途に最終的な方針を決定したいと考えております。

報告事項

令和4年6月定例町議会 一般質問について 【生涯学習課】

○通告1番11番 鮫田 洋平 議員

・公園の整備等について

- (3) オリンピック種目になったスケートボードやBMXで利用できる施設の整備について、廃校になった学校の屋内運動場（体育館）を改修し、全天候型の施設も多くあります。こういった施設も視野に入れて検討したらよいと思いますが考えを伺います。

答 弁

廃校になった学校体育館を利用するには、専用の設備を床面への固定をするため、体育館の用途変更の手続きが必要になるとともに、近隣住民に対する騒音問題、避難所としての役割に対する影響等いくつかの課題があります。

また、学校行事などで、学校体育館が一般に開放出来ない時には、廃校になった体育館もスポーツ少年団や、スポーツ協会専門部等が利用しております。

こうしたことから、これらの課題に対し調査研究して参りたいと考えております。

○通告4番 3番 依田 誠司 議員

・町民体育館建設について

- (1) 町民体育館建設について、現時点での考えを伺う。

答 弁

新町民体育館の建設については、平成28年度に、富士川町民体育館 建設検討委員会において、「富士川町民体育館の望ましい規模と機能について」検討し、平成29年度に富士川町民体育館 建設基本計画 検討委員会を設置し、基本計画について協議を行い、昨年9月29日に、体育館の規模と機能について、改めて協議を再開したところであります。

しかし、本年2月に総合教育会議を開催し、改めて中学校の統合等について協議することとし、アンケートや対話集会等を通じ、多くの皆さまのご意見をお聞きするなかで、その経過をふまえ、秋頃には方向性を示すこととしたことから、中学校の統合についての方向性が示された後、改めて検討委員会を開催し、建設候補地や規模と機能及び財政的負担など、検討して参りたいと考えております。

(再質問) 建設するのであれば、いつか伺う。

答 弁

新町民体育館建設の時期につきましては、中学校統合の方向性が示された後、速やかに検討委員会を開催して、方向性を決めて参りたいと考えております。

○通告 8 番 7 番 望月 眞 議員

・文化財の保護と継承支援について

(1) 昨年 6 月に、国の「文化財保護法」の一部改正がなされ継承芸能等の登録文化財化が制度化されたが、町の対応について伺う。

答 弁

昨年 6 月の改正では、有形文化財だけでなく無形文化財にも拡充され、国では、重要無形文化財に指定されていない無形文化財のうち、保存及び活用が特に必要とされるものを登録原簿に登録できることとなりました。

地方公共団体におきましても、条例で文化財の登録制度を定めれば、国と同様に、地方公共団体の文化財に関する登録原簿に登録することができ、登録された文化財は、国の文化財登録原簿への登録を提案できることとなりました。

現在、本町では 5 つの無形文化財が指定されておりますが、今後、無形文化財として保存及び活用が特に必要とされる案件が発掘された場合、文化財保護審議会と協議しながら、登録制度への対応を考えて参ります。

○通告 8 番 7 番 望月 眞 議員

・文化財の保護と継承支援について

(2) 町内に現存している文化財の現状について、教育委員会での把握状況を伺う。

答 弁

本町の指定文化財のうち、有形文化財につきましては、き損状況の把握の意味を含め、調査時から 3 年後までの修繕計画の提出を、無形文化財につきましては、活動状況報告の提出を、毎年度求めているところであります。

また、文化財防火デーに合わせ、指定文化財の防火設備調査を行うなど、文化財の適切な保護と保存のため、文化財の状況把握に努めております。

(再質問) 文化財の案内看板をできるだけ早く改修した方が良いと思うが如何か。

答 弁

文化財の看板につきましては、経年劣化により見え難くなっているものもあります。今後も文化財所有者の意向を聞きながら、予算の範囲内で計画的に修繕を行なっていきたいと考えております。

(再質問) 文化財保護審議会による文化財の調査研究の機会があるか伺う。

答 弁

文化財保護審議会は、教育委員会の諮問に応じて調査研究にあたりますが、毎年度、会議を開催し、町内の指定文化財に関する情報共有などを実施しています。

(再質問) 文化財チェックリストを作成すると良いと思うが如何でしょうか。

答 弁

本町の指定文化財は54件であり、多くない状況であります。毎年度、報告いただいている修繕計画や活動報告で把握ができていることや、所有者の負担が大きいこともあり、文化財チェックリストの作成は考えておりません。

○通告8番 7番 望月 眞 議員

・文化財の保護と継承支援について

(3) 現在、町で指定している無形文化財の保護継承について伺う。

答 弁

町では、富士川町文化財保護条例に基づき、町内に所在する国県及び、町指定文化財を保存し、かつ、修復及び伝承活動を図り、町民の文化向上に資するため、文化財の保護事業に要する経費に対して、補助金を交付するものとしております。

その交付に関しましては、富士川町文化財保護事業 補助金交付要綱に定めており、有形無形に関わらず、指定文化財の保護・継承活動の支援につきましては、本要綱に基づき支援を行っております。

(再質問) 消防団梯子乗りの追加保険料についても町で支援することはできないか伺います。

答 弁

消防団梯子乗りは、無形文化財として指定されておりますが、町が設置者である富士川町消防団が、保護・継承活動をしているところであります。消防団活動につきましては、活動に対する出動手当が支給されているほか、公務災害補償制度の共済掛金など、町から既に支援がされているため、文化財保護事業 補助金交付要綱に基づき、重ねて支援をすることはできません。

(再質問) 仙洞田歌題目について、地域と学校が連携して推進できるよう教育委員会にも指導助言や相談にあたってもらいたいと思いますが如何か。

答 弁

仙洞田歌題目は、穂積地域の伝統芸能でありますので、地域において継承していただく文化財であります。

町といたしましては、従来どおり、文化財の保護・継承活動に対し、地域や文化財管理者の意向を確認しながら、全ての文化財管理者に公平な支援を今後も努めて参りたいと考えております。

(再質問) 仙洞田歌題目は、宗教的な要素もありますが、地域に伝わる民俗芸能と理解すれば、学校の教育活動として取り組むことが可能だと思いますが如何か。

答 弁

増穂南小学校では、地域に根ざした教育の推進を指導重点に掲げ、地域とともにある学校づくりを一層推進するために、コミュニティースクール(学校運営協議会制度)を組織しました。これにより、保護者や地域住民の願いを学校運営や教育活動に反映させるため、学校運営協議会で話し合いを重ね、地域に出向いて地元の人を講師とした体験学習などを行っております。

仙洞田の歌題目につきましては、学校運営協議会で検討して頂くなかで、学校が教育課程に位置付けることとするのであれば、問題ないと教育委員会では考えております。

(再質問) 十谷三番叟に使用されたお面や衣装、お囃子用具などは十谷組に保存されています。文化的に価値の高い資料でもあり、町として保存の支援に取り組む必要があると思いますが如何か。

答 弁

十谷三番叟の文化財管理者は五開区十谷組でありますので、十谷組において、保護・継承活動を行っていただくことになります。

保護・継承活動につきましては、従来どおり、文化財の保護・継承活動に対し、地域や文化財管理者の意向を確認しながら、文化財保護事業 補助金交付要綱に基づき、活動補助として支援して参りたいと考えております。

○通告 8 番 7 番 望月 眞 議員

・文化財の保護と継承支援について

(4) 町の指定文化財等を恒久的に保存・継承化して未来につなげていくことが望まれる。文化財のさらなる保護継承について伺う。

答 弁

現在、町では、舟運資料を中心とした「富士川舟運歴史館」と、望月百合子氏などの本町にゆかりのある人物を紹介する「富士川近代人物館」を「交流センター 塩の華」に整備し、新たに「歴史文化館」として、本町の歴史と文化の情報拠点となる施設の整備を進めております。

この「歴史文化館」を中心に、登録有形文化財として登録されている小原屋原田商店の塩蔵や、他の指定文化財などの歴史資産を町づくりに活かすとともに、文化財所有者や管理者に対し、文化財を適切に保存するための指導と、支援に努めて参りたいと考えております。

(再質問) 文化財保存・継承の資金確保の手段として、ふるさと納税やクラウドファンディングなどの実施を検討したら良いと思うが如何でしょうか。

答 弁

文化財保護行政における財源確保策の一つとして、ふるさと納税制度、クラウドファンディングの活用などを研究するとともに、確保した資金の活用方法についても、調査研究して参りたいと考えております。

(再質問) 文化財マップを活用して、文化財巡りの日帰りツアー等を企画したら、町の活性化や観光誘致にもつなげることができると思いますが如何でしょうか。

答 弁

文化財マップを活用し、文化財と観光名所を合わせたツアーなど、産業振興課と連携を図り、観光誘致策を検討して参りたいと考えております。

(再質問) 歴史資料館がオープンしたら「富士川町文化財特設展」として、文化財の展示や継承芸能の発表をすることで、興味関心を高める機会になると思いますが如何か。

答 弁

歴史文化館には、企画展など多用途に使用できる企画展示室を整備する予定であります。企画展示室では、様々な企画展を計画する中で、文化財の展示、継承芸能の活動状況や衣装の展示など、検討して参りたいと考えております。

第 6 期 決 算 報 告 書

自 令和 3 年 4 月 1 日

至 令和 4 年 3 月 31 日

I. 事業報告書

II. 計算書類

(1) 貸借対照表

(2) 正味財産増減計算書

(3) 財務諸表に対する注記

一般社団法人 ふじかわ

1. 事業報告

令和3年度一般社団法人ふじかわ事業報告書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

一般社団法人ふじかわ

1 事業の成果

令和3年度は、富士川町ますほ文化ホールの指定管理業務の最終年の5年目にあたり、新型コロナウイルス感染拡大の収束が見えず、大変厳しい環境でありましたが、事業計画の基本方針に基づき、経費の節減や効率的な管理運営を図り、更に、新型コロナウイルス感染拡大予防対策をして安全に事業展開を行いました。まず、文化事業の推進として、「富士川町の歌」作曲者の池田綾子さんらによる「音と光り絵コンサート」など7本のイベント事業を円滑に行うことができました。

また、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、次世代育成事業の舞台芸術鑑賞公演（幼児、小学校、中学校）や文化普及鑑賞事業の「ドラミングハイ」「日本映画名作選 in 富士川」など中止となった事業もありました。

施設の維持管理につきましては、経年による施設・設備機器の劣化に注視しながら保守管理に努め、施設利用者が常に快適に利用できるよう心がけました。また、文化ホールの空調設備改修工事を行いました。

また、ますほ文化ホールネーミングライツスポンサー(命名権者)で、施設愛称が「はくばく文化ホール」となり2年となりました。

2 事業の実施に関する事項

(1) 会議等の開催

<理事会>

第1回理事会 出席者：理事4名、監事1名

令和3年5月13日(木) 午後1時30分 富士川町ますほ文化ホールリハーサル室1において開催し、次の事項について報告、審議を行いました。

第1号議案 令和2年度事業報告及び決算の計算書類の承認を求める件
(令和2年4月1日から令和3年3月31日)

第2号議案 定時社員総会の招集の件

第2回理事会 出席者：理事4名、監事1名

令和3年8月11日(水) 午後2時 富士川町ますほ文化ホールリハーサル室1において開催し、次の事項について報告、審議を行いました。

報告1 令和3年度富士川町ますほ文化ホール事業及び予算執行状況の件

決議 1 富士川町ますほ文化ホールの指定管理者継続意向調査の件

協議 1 令和 4 年度富士川町ますほ文化ホール事業計画の件

第 3 回理事会 出席者：理事 4 名、監事 1 名

令和 3 年 10 月 26 日(火) 午前 10 時 富士川町ますほ文化ホールリハーサル室 1 において開催し、次の事項について審議を行いました。

決議 1 富士川町ますほ文化ホールの指定管理者指定申請書の件

第 4 回理事会 出席者：理事 4 名、監事 1 名

令和 4 年 2 月 17 日(木) 午後 2 時 富士川町ますほ文化ホールリハーサル室 1 において開催し、次の事項について報告、審議を行いました。

報告 1 令和 3 年 8 月～令和 4 年 1 月度事業報告の件

報告 2 令和 3 年度予算執行状況の件

報告 3 富士川町ますほ文化ホールの指定管理者の件

協議 1 令和 4 年度(第 7 期)一般社団法人ふじかわ事業計画案及び収支予算案の件

協議 2 臨時社員総会の招集の件

<社員総会>

定例(定時)社員総会 出席者：社員 2 名、理事 1 名、監事 1 名

令和 3 年 5 月 25 日(月) 午後 1 時 30 分 富士川町役場会議室において開催し、次の事項について審議の後、可決承認されました。

第 1 号議案 令和 2 年度事業報告及び計算書類の承認を求める件

臨時社員総会 出席者：社員 2 名、理事 1 名、監事 1 名

令和 4 年 3 月 9 日(水) 午後 1 時 30 分 富士川町役場会議室において開催し、次の事項について審議の後、可決承認されました。

第 1 号議案 令和 4 年度(第 7 期)一般社団法人ふじかわ事業計画案及び収支予算案の承認を求める件

<文化ホール運営委員会>

第 1 回運営委員会

令和 3 年 7 月 1 日(木) 午後 7 時 30 分 富士川町ますほホールリハーサル室 1 において開催し、次の事項について報告、説明を行い意見を求めました。

議事 1 令和 3 年度自主文化事業計画について

議事 2 その他

第2回運営委員会

令和3年11月17日(水) 午後7時30分 富士川町ますほ文化ホールリハーサル室1において開催し、次の事項について報告、説明を行い意見を求めました。

議事1 令和4年度自主文化事業計画(案)について

議事2 その他

(2) ますほ文化ホール指定管理業務の実施

・施設管理業務

富士川町ますほ文化ホールの施設維持管理について、次のとおり行いました。

実施月	主な事項
5月	空調設備機器及び自動制御機器保守点検(冷房切替)、電力量計器取替工事、自家用電気工作物保安点検、
6月	監視カメラ用ハードディスク等交換修繕
7月	特殊建築物定期調査(環境測定含む)
8月	舞台照明設備保守点検、消防設備点検
9月	自衛消防訓練、全館定期清掃、舞台機構設備保守点検、
10月	空調設備機器及び自動制御機器保守点検(暖房切替)
12月	映写設備保守点検、パソコンネットワーク保守点検、エアハンドリングユニット更新工事
2月	消防設備点検及び防火対象物点検、自衛消防訓練、映像設備保守点検
3月	ピアノ保守点検、ポジティブオルガン保守点検、全館定期清掃、舞台等電気工事 舞台音響保守点検、
その他	日常清掃業務、夜間機械警備業務、庭園整備業務、駐車場管理業務

・施設利用状況

富士川町ますほ文化ホールの施設利用状況について別紙のとおり報告します。

・自主文化事業の実施

富士川町ますほ文化ホール自主文化事業を次のとおり実施いたしました。

次世代育成事業

事業名	実施日時	内 容
幼児舞台芸術鑑賞公演	6月10日(木)	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止としました。
中学校舞台芸術鑑賞公演	6月16日(水)	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止としました。
小学校舞台芸術鑑賞公演	6月22、23日 (火水)	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止としました。

ますほジュニアクワイア 「秋の小さな音楽会」	10月3日(日) 15:00 開演	8月15日から延期となり、新型コロナウイルス感染拡大予防対策とし、ロビーコンサートを舞台で行い、入場者を関係者のみとして実施。ファゴット奏者の松下浩一氏をゲストに迎えて開催しました。 入場者:74人
ますほジュニアクワイア 「春の音楽会」	3月27日(日) 15:00 開演	新型コロナウイルス感染拡大予防対策とし、入場者を関係者のみとして実施。弦楽アンサンブルの「ヴィッラ・ディ・ムジカ」をゲストに迎えて開催しました。入場者:53人。

参加交流事業

事業名	実施日時	内 容
2021 街角の音楽会	10月23日(土) 10:00 開演	新型コロナウイルス感染拡大予防対策とし、昨年に引き続き、町内に在住、在勤、在学者に絞って出演者を募集し、出場者による手作り音楽会を開催しました。参加者:10組、入場者:168人
BAND FES 2021 (バンドフェス 2021)	11月28日(日) 11:00 開演	8月22日から延期となり、町内外のアマチュアバンドによる演奏会をバンド代表者で構成する実行委員会と共に開催しました。 参加バンド:9組30名、入場者:85人

文化普及鑑賞事業

事業名	実施日時	内 容
音と光り絵コンサート	12月5日(日) 14:00 開演	「富士川町の歌」作曲者の池田綾子さんとピアノ奏者の長谷川久美子さん、パーカッション奏者の中北裕子さん、光の切り絵作家の酒井敦美さんによるコンサートを開催しました。新型コロナウイルス感染拡大予防対策とし、座席数 1/2 として開催しました。チケット完売。 入場者:228人
ドラミングハイ!	1月16日(日)	9月4日から1月16日に延期としましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止としました。

日本映画名作選 in 富士川	1 月 29、30 日 (土日)	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止としました。
世良公則コンサート	2 月 12 日(土)	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止としました。
プレミアムシアター 「春の映画会」	3 月 20 日(日) 1 部 10:30～ 2 部 13:30～	映画「すみっこぐらし」「燃えよ剣」の 2 作品の上映会を開催しました。 入場者：114 人

施設利活用事業

事業名	実施日時等	内 容
キッズフェアまほらの森 2021& 春のフリーマーケット (庭園利活用)	5 月 16 日(日) 9:30～14:00	庭園と駐車場を開放して、春のフリーマーケットと住民有志との共催によるプレイパークを実施し、地域の人々に憩いの場を提供しました。来場者：約 300 人 フリマ等の出店区画数：18 区画

共催事業

事業名	実施日時	内 容
ますほジュニアクワイア合唱練習会	年間合計 45 日	富士川町中心の少年少女による合唱団の定期練習(木、土など)の会場を提供しました。

広報事業

- ・ポスター、チラシの掲示(町内外各所=随時)
- ・新聞での事業告知(随時)
- ・当法人ホームページ随時更新
- ・富士川町「広報ふじかわ」・各種情報誌への情報提供・掲載(随時)
- ・公演開催時及び貸館事業終了後の主催者アンケート調査(適宜)

友の会運営事業

- ・友の会員の募集(随時) 個人会員 40 人、法人賛助会員 3 法人の加入がありました。

ボランティア運営事業

- ・ホールボランティアの募集(随時) 登録者数：個人 14 人
- ・活動実績 自主公演事業計 5 件、合計 29 人が参加し活動を行いました。

令和3年度富士川町ますほ文化ホール施設利用状況(令和3年4月～令和4年3月)

(単位:日)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年
日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365	365
休館日	5	5	4	4	4	5	4	7	8	8	5	4	63	120
保守点検	0	0	1	1	2	2	0	0	12	1	2	5	26	51.5
利用可能日数(A)	25	26	25	26	25	23	27	23	11	22	21	22	276	193.5
空き日数(B)	10	10	12	8	19	14	5	3	2	17	10	7	117	76.5
利用日数(C)	15	16	13	18	6	9	22	20	9	5	11	15	159	117
内訳①自主事業(D)	3	3	2	3	1	5	6	5	4	0	0	5	37	45
②貸館事業(E)	12	13	11	15	5	4	16	15	5	5	11	10	122	72
利用率(C/A)	60%	62%	52%	69%	24%	39%	81%	87%	82%	23%	52%	68%	58%	60%
空き日率(B/A)	40%	38%	48%	31%	76%	61%	19%	13%	18%	77%	48%	32%	42%	40%
自主事業利用率(D/A)	12%	12%	8%	12%	4%	22%	22%	22%	36%	0%	0%	23%	13%	23%
貸館事業利用率(*)	55%	57%	48%	65%	21%	22%	76%	83%	71%	23%	52%	59%	51%	48%

* 貸館事業利用率=E / (A-D)

(単位:人)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	合計
利用者数	209	110	58	123	6	122	370	162	276	0	0	257	1,693	2,117
内訳①自主事業(F)	321	1,813	286	479	199	67	860	723	39	146	262	274	5,469	2,037
②貸館事業(G)												年間	7,162	4,154

※ 自主事業(F)には、ジュニア合唱練習、ワークショップ等の参加者数も含まれています。

※ 自主事業「フリーマーケット」の来場者は、館外事業のため含まれていません。

Ⅱ. 計算書類

(1) 貸 借 対 照 表

令和4年3月31日現在

一般社団法人ふじかわ
(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	4,757,329	6,146,734	△ 1,389,405
未収金	39,190	427,180	△ 387,990
貯蔵品	14,992	13,659	1,333
流動資産合計	4,811,511	6,587,573	△ 1,776,062
資産合計	4,811,511	6,587,573	△ 1,776,062
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	2,151,089	5,160,683	△ 3,009,594
未払法人税等	78,900	87,000	△ 8,100
未払消費税等	12,400	43,700	△ 31,300
前受金	1,545,430	256,220	1,289,210
預り金	22,200	0	22,200
流動負債合計	3,810,019	5,547,603	△ 1,737,584
負債合計	3,810,019	5,547,603	△ 1,737,584
III 正味財産の部			
1. 基金			
基金	1,000,000	1,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 指定正味財産			
指定正味財産	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
3. 一般正味財産			
一般正味財産	1,492	39,970	△ 38,478
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	1,001,492	1,039,970	△ 38,478
負債及び正味財産合計	4,811,511	6,587,573	△ 1,776,062

Ⅱ. 計算書類

(2) 正味財産増減計算書

自 令和3年4月1日

至 令和4年3月31日

一般社団法人ふじかわ

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
事業収益	25,155,980	26,315,350	△ 1,159,370
受取指定管理料	22,309,000	22,587,000	△ 278,000
受取会費	111,800	110,600	1,200
チケット販売収益	785,400	2,452,000	△ 1,666,600
受取受講料	122,500	92,500	30,000
受取施設利用料	1,827,280	1,073,250	754,030
受取補助金	7,751,896	7,591,122	160,774
受取人件費補助金	7,751,896	7,591,122	160,774
雑収益	268,795	191,999	76,796
受取利息	106	140	△ 34
その他雑収益	268,689	191,859	76,830
経常収益 計	33,176,671	34,098,471	△ 921,800
(2) 経常費用			
事業費	22,913,423	26,329,391	△ 3,415,968
販売手数料	0	13,415	△ 13,415
報償費	4,374,817	6,709,331	△ 2,334,514
広告宣伝費	242,240	231,100	11,140
消耗品費	1,369,911	1,666,616	△ 296,705
保険料	75,960	75,610	350
著作権使用料	18,437	71,983	△ 53,546
光熱水料費	5,433,144	4,459,782	973,362
委託費	10,229,796	10,461,494	△ 231,698
修繕費	1,119,222	2,590,164	△ 1,470,942
リース料	49,896	49,896	0
管理費	10,261,756	9,975,110	286,646
役員報酬	0	0	0
給料手当	5,520,448	5,476,428	44,020
賞与	1,085,517	1,007,674	77,843
法定福利費	1,095,531	1,056,620	38,911
福利厚生費	7,453	7,620	△ 167
交際費	15,000	17,592	△ 2,592
旅費交通費	50,400	50,400	0
通信運搬費	603,201	450,958	152,243
消耗品費	104,940	79,942	24,998
諸会費	30,000	30,000	0

Ⅱ. 計算書類

(2) 正味財産増減計算書

自 令和3年4月1日

至 令和4年3月31日

一般社団法人ふじかわ

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
リース料	845,427	807,107	38,320
保険料	27,280	27,280	0
租税公課	112,916	145,375	△ 32,459
支払報酬料	618,000	662,000	△ 44,000
雑費	145,643	156,114	△ 10,471
経常費用 計	33,175,179	36,304,501	△ 3,129,322
評価損益等調整前当期経常増減額	1,492	△ 2,206,030	2,207,522
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	1,492	△ 2,206,030	2,207,522
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
持続化給付金	0	2,000,000	△ 2,000,000
新しい生活様式推進支援金	0	246,000	△ 246,000
経常外収益 計	0	2,246,000	△ 2,246,000
(2) 経常外費用			0
過年度指定管理料返還額	39,970	53,220	△ 13,250
経常外費用 計	39,970	53,220	△ 13,250
当期経常外増減額	△ 39,970	2,192,780	△ 2,232,750
当期一般正味財産増減額	△ 38,478	△ 13,250	△ 25,228
一般正味財産期首残高	39,970	53,220	△ 13,250
一般正味財産期末残高	1,492	39,970	△ 38,478
Ⅱ 指定正味財産増減の部			0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
Ⅲ 基金増減の部			
基金受入額	0	0	0
当期基金増減額	0	0	0
基金期首残高	1,000,000	1,000,000	0
基金期末残高	1,000,000	1,000,000	0
Ⅳ 正味財産期末残高	1,001,492	1,039,970	△ 38,478

Ⅱ. 計算書類

(3) 財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2 基金及び代替基金の増減額及びその残高

基金及び代替基金の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基金				
基 金	1,000,000	0	0	1,000,000
合 計	1,000,000	0	0	1,000,000

第7期（令和4年度）

経営方針と事業計画及び予算について

一般社団法人 ふじかわ

令和 4 年度 事業計画

基本方針

令和 4 年度は、富士川町ますほ文化ホールの指定管理者として、第 2 期目の指定を受け、今期は 5 年間という指定管理事業期間のスタートの年になります。

皆様から信頼される公共サービスの提供者として、引き続き、公平性、公益性を重視するとともに、利用者の立場に立った安全・安心かつ安定したサービスの提供と効率的、効果的な施設運営に努めてまいります。

また、開館以来 30 年を経過する施設・設備機器等の日常の維持管理につきましては、町と密接な連携、調整を図りながら当法人の役割を着実に果たして、利用者の皆様に安全で安心してご利用いただけるよう適切に行ってまいります。

当法人は、非営利法人として公益目的事業の推進のために継続的な収支均衡を図り、収益の確保に努め、個性豊かな町民文化・地域文化の発展に取り組みます。

文化事業推進計画

計画策定にあたっては、町民や地域、幼児から学校等との提携、協力を図るとともに、子どもから高齢者まで幅広い年代を対象とした事業を展開し、その具体化に努めます。

まず、自主公演事業数としましては、次世代育成事業（6 本）、参加交流事業（2 本）、文化普及鑑賞事業（8 本）、施設活用事業（1 本）の計 17 本を計画しました。

当ホールが開館から 30 周年を迎えるにあたり、記念として「加藤登紀子コンサート」や宝くじ文化公演事業、NHK 公開番組など舞台公演を実施します。

次に施設・備品の利活用促進事業としまして、ホールの特色である音の響きの良さを活かしたコンサート用グランドピアノの魅力を強調した貸出などを継続して行ってまいります。

1. 次世代育成事業

富士川町の未来を担う子どもたちを対象に、質の高い本物の文化芸術、アーティストとふれあう機会やさまざまな芸術ジャンルの体験・創作を行う機会を提供いたします。

(千円)

事業名	内容	総支出額
幼児舞台芸術鑑賞公演	町内の幼児（保育所、幼稚園、保育園）を対象とした本物の舞台公演を開催	552
小学校舞台芸術鑑賞公演	町内の小学校を対象とした本物の舞台公演を開催	1,115
中学校舞台芸術鑑賞公演	町内の中学校を対象とした本物の舞台公演を開催	895
ますほジュニアクワイアロビーコンサート	地元ジュニア合唱団との共催により、夏季ロビーコンサートの開催	46

ますほジュニアクワイア定期演奏会	地元ジュニア合唱団との共催により、冬季の定期演奏会の開催	249
親子で聞く音楽の時間	県内演奏者による赤ちゃん連れOKのファミリーコンサート	240

小計 3,097 千円

2. 参加交流事業

町民が自主的に参加、交流することで文化・芸術を実感し、相互理解を図り、コミュニティ醸成を通じて連帯感を養うとともに、賑わいを創出して町の活性化にもつながるような事業を展開いたします。

事業名	内容	総支出額
BAND FES 2022 (アマチュアバンドの祭典)	町内外のアマチュアバンドの交流ライブ (地元のBAND FES実行委員会共催事業) 対象：小学生以上～一般	287
2022 街角の音楽会	町民手作りの音楽会を開催（対象：ジュニアの部、一般の部～出場希望の町外者は有料により可）	87

小計 374 千円

3. 文化普及鑑賞事業

町民がさまざまな舞台公演やイベントを気軽に鑑賞できるよう、本格的な舞台設備を誇る文化ホール機能を十分に活用して、良質な芸術・芸能公演を提供いたします。

事業名	内容	総支出額
加藤登紀子コンサート (ゲスト 宮沢和史)	加藤登紀子さんは、日本のシンガーソングライター、作詞家、作曲家、女優。「おときさん」の愛称で親しまれている。代表曲は「知床旅情」「百万本のバラ」等があります。	4,653
世良公則アコースティックソロライブ	世良公則&ツイストのボーカル。代表曲は「宿無し」「燃えろいい女」等がある。俳優としてもテレビドラマで活躍し、現在はソロライブなどで活躍している。	3,352
文化講演会「三枝昂之」	三枝昂之さんは、歌人で、県立文学館長であります。富士川町にゆかりがあり、三枝昂之さんの母が富士川町長知沢生まれであります。	453
ケロボンズファミリーコンサート	「ケロボンズ」は、日本の子ども向け音楽・体操を作るミュージックユニット。あそびうたの作詞・作曲・振付を手掛け、親子コンサートや、保育士・幼稚園の先生を対象とした保育セミナーに出演しています。	1,269
プレミアムシアター	映画館で見逃してしまった作品をいち早く上映	687
歌酔いハートフルコンサート	宝くじ文化公演事業による、夏川りみさん、秋川雅史さんのコンサート	405
NHK 公開番組「真打ち競演」	町とNHK 甲府放送局、当法人が共催して行う公開番組の収録（観覧は公募抽選制）	293

日本映画名作選 i n 富士川	昭和の名作映画上映会（フィルム上映） （令和４年度文化庁優秀映画鑑賞推進事業申請）	281
-----------------	--	-----

小計 11,393 千円

4. 施設利活用事業

文化ホールの施設・設備、敷地を地域住民に開放し、気軽に集い楽しんでいただけるイベントを開催して利活用を図ります。

事業名	内容	総支出額
「キッズフェアまほらの森」(庭園)	・フリーマーケット(町内外の出店者公募)、パフォー マンスコーナー等 ・森のプレイパーク（地元任意団体との共催）	326

小計 326 千円

5. その他の収益事業

事業名	内容
スタインウェイを弾こう	・ホールを貸切にしてピアノの名器スタインウェイを弾ける企画 料金：30分 1,100円（電話受付、当日現金支払い）

6. 地域舞台行事協働事業

地域の芸術文化団体、町の教育機関や福祉機関等との連携を推進し、文化ホールの本格的な施設設備を活用した舞台行事への協力を行います。（施設設備・舞台技術者等の協力）

また、近隣学校や町関連の重要行事における駐車場使用への協力を行います。

事業名	内容
富士川町芸能フェスティバル	富士川町文化協会主催
富士川町太鼓フェスティバル	富士川町太鼓フェスティバル実行委員会・山梨県太鼓連盟主催
富士川町二十歳の誓い	富士川町・富士川町教育委員会・青少年育成富士川町民会議・ 富士川町二十歳の誓い実行委員会主催
富士川町社会福祉大会	富士川町社会福祉協議会主催
駐車場使用協力	増穂小学校、増穂中学校等の主要行事への協力

7. 地域文化活動支援事業

地域で文化活動を行っている個人、又は団体に協力して、文化ホールでのイベント開催や文化活動の機会を提供いたします。（施設設備の提供、舞台技術者の派遣等の支援）

支援団体	内容
・富士川町さくら劇団（シニア劇団演劇交流会） ・読書に親しむ朗読会（町文化協会、町教育委員会） ・ふじかわMC倶楽部（文化ホール司会サポート有志の会） ・ますほジュニアクワイア（地元ジュニア合唱団） ほか	地域の文化団体主催事業への支援

8. ネーミングライツ運用業務

ネーミングライツ契約の目的に沿い、愛称の使用と周知を図り、あらゆる機会を通じて定着に努めます。

管理事業推進計画

1. 富士川町ますほ文化ホールの管理運営の受託に関すること

富士川町ますほ文化ホールの管理運営を受託し、安全・安心・快適な施設環境を提供し、利用者のサービス向上に努めます。

- ・施設の利用受付業務
- ・施設の利用許可及び許可の取消し等に関する業務
- ・利用料金の収納業務、減免業務
- ・施設設備及び舞台設備の保守管理業務
- ・備品等管理業務
- ・清掃、衛生業務
- ・保安警備業務
- ・庭園植栽物、駐車場の管理業務
- ・利用満足度アンケート調査の実施
- ・職員研修の実施 など

2. その他この法人の目的を達成するために必要な事業

(1) 芸術文化情報の収集及び提供を行います。

- ・富士川町ますほ文化ホール友の会（個人・賛助法人）の管理運営
- ・広告宣伝物の作成、配布
- ・各種メディアによる広報の実施
- ・Web広報の実施
- ・芸術文化団体等のポスター、チラシ等の掲示 など

(2) 芸術文化団体等の育成を図ります。

- ・文化ホールサポート文化団体への支援
- ・文化ホールボランティア団体の育成

(3) 適正かつ効率的な管理運営体制を構築します。

- ・法令遵守体制の整備
- ・情報公開の推進 など

一般社団法人ふじかわ
令和4年度 収支予算

(単位:千円)

	予算科目	R4当初 予算額(A)	R3当初 予算額(B)	当初予算比較 (増減 A-B)	備 考
収入	文化ホール利用料金	2,527	2,527	0	
	事業収入(チケット売上)	5,572	4,732	840	
	(友の会費等)	481	519	△ 38	
	補助金(人件費相当分)	7,998	7,996	2	
	指定管理料	29,609	27,651	1,958	
	収入合計	46,187	43,425	2,762	
支出	文化ホール管理費	11,483	11,731	△ 248	
	文化ホール管理費(人件費)	7,998	7,996	2	
	〃 (管理費ほか)	3,485	3,735	△ 250	
	文化ホール事業費	34,704	31,694	3,010	
	支出合計	46,187	43,425	2,762	

町からの基金	1,000
--------	-------

中学校統合に関するアンケート（第2回）結果（町民向け）

集計時点	令和4年6月13日
------	-----------

対象者 無作為抽出町民（16歳～80歳）

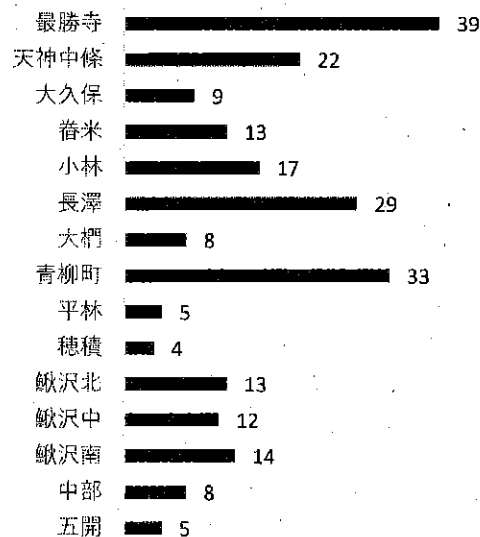
対象者計	511	
回答者計	231	45.2%

問1. あなたの年齢を教えてください。

20歳未満	11	4.8%
21歳～31歳	19	8.2%
32歳～41歳	20	8.7%
42歳～51歳	44	19.0%
52歳～61歳	36	15.6%
62歳～	101	43.7%

問2. あなたのお住いの地区を教えてください。

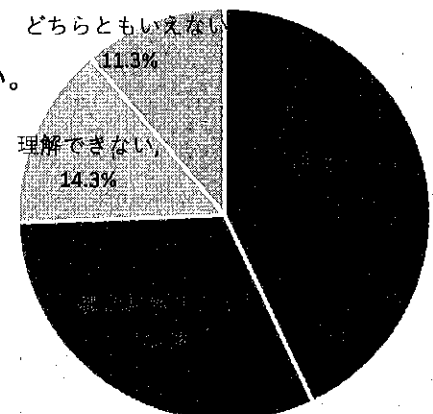
最勝寺	39	16.9%
天神中條	22	9.5%
大久保	9	3.9%
菰米	13	5.6%
小林	17	7.4%
長澤	29	12.6%
大柵	8	3.5%
青柳町	33	14.3%
平林	5	2.2%
穂積	4	1.7%
鰻沢北	13	5.6%
鰻沢中	12	5.2%
鰻沢南	14	6.1%
中部	8	3.5%
五開	5	2.2%



問4. 参考データのとおり、少子化により児童生徒数が減少する状況の中、中学校統合について検討を行ってきました。

第2次富士川町学校規模適正化基本方針では、新たな中学校を設置することとしましたが、どうお考えになりますか。

理解できる	99	42.9%	74.5%
概ね理解できる	73	31.6%	
理解できない	33	14.3%	
どちらともいえない	26	11.3%	



問5. 中学校の統合について、あなたのお考えに一番近いものを1つ選択してください。

集団の中で、多様な考えに触れ、協力し合い、切磋琢磨することで、協調性や社会性、たくましさ等が育みやすくなる。	111	48.1%
集団の中では、個人が活躍する場が減り、自主性やリーダーシップ性が育ちににくい。	3	1.3%
生徒数、教員数が増えるため、グループ学習や習熟度別学習など、多様な学習形態が取りやすくなる。	21	9.1%
生徒の増加により、生徒一人一人の把握が難しく、きめ細かな指導が薄れる。	37	16.0%
学園祭などの学校行事や部活動など集団教育活動が行いやすくなる。	28	12.1%
学校行事や部活動等において、生徒一人一人の個別活動の機会が失われる。	6	2.6%
クラス替えがあることで、人間関係が固定化されにくい。	7	3.0%
これまでの人間関係が変わってしまう。	10	4.3%
P T A 活動などの保護者一人の負担が軽減される	4	1.7%
保護者同士の距離が遠くなり、交流がしにくくなる。	2	0.9%
無回答	2	0.9%

問6. 全国的には学校再編を契機として、地域の方とともに学校教育について考える取り組みにつなげる事例もあります。統合する場合、学校施設にどのような機能が必要だと思われますか。

避難場所や防災器具・食料備蓄など防災の場	104	45.0%
空き教室利用など地域住民のコミュニティ活動の場	44	19.0%
校庭や体育館の開放によるスポーツ活動の場	33	14.3%
学園祭など地域のコミュニケーションの場	13	5.6%
地域の伝統・歴史文化を継承し地域のシンボルとなる場	24	10.4%
その他	11	4.8%
無回答	2	0.9%

問7. 学校施設について、あなたのお考えに一番近いものを1つ選んでください。

計画的な施設整備により、学校施設費用の削減につながる	45	19.5%
生徒数以上の施設規模では、教師の目が行き届かなくなる心配がある	25	10.8%
快適な学習環境の中で、心身ともに健康な学校生活が送れるようになる	80	34.6%
児童生徒の減少で、これまでの教育環境が維持できるのか不安である	21	9.1%
地域に学校があることで、防災機能及び地域連携が図れる	36	15.6%
地域から学校が無くなることが心配である	23	10.0%
無回答	1	0.4%

月 日	時 間	場 所	内 容
6月30日	7:30	増穂地区各地	朝のあいさつ運動
〃	19:00	増穂小学校体育館	対話集会(中学校統合について)
7月1日	9:30	教育文化会館	校長会
5日		増穂南小10:30 増穂中13:20	地教委学校訪問
6～8日	終日	広島・京都・奈良	鰺沢中修学旅行
6日	10:00	教育文化会館	教頭会
7日	7:30	鰺沢地区各地	朝のあいさつ運動
	13:40	増穂小	地教委学校訪問
9日	9:00	利根川プール	利根川プール開き
9日	9:00	はくばく文化ホール	ひまわり上映(10時、14時、19時)
11日		鰺沢小10:20 鰺沢中13:20	地教委学校訪問
11～13日		鰺沢・増穂両中学校	三者懇談会
12日	10:00	教育文化会館	県教育監・教育事務所長来所
13日	10:00	教育文化会館	総合教育会議
15日		本町議会事務局	全員協議会へのアンケート内容説明
21日		町内小中学校	給食終了
22日		町内小中学校	1学期終業式
25～29日		県内各地	中学校県総体